

選択したシラバスのプレビュー画面です

平成27 年度



講義科目名称 : 西洋美術史概説B

授業コード : 14046

英文科目名称 : ---

開講期間	授業形態	単位数	科目必選区分
後期	講義	2単位	
曜日時限			
後期: 月曜4限			
配当学科・学年			
文財3、歴文2			
担当教員			
今井 澄子			

授業テーマ	西洋美術の歴史を学ぶ(2)
講義概要	近世以降の西洋美術の歴史を概観します。まず、各時代の歴史的・文化的特徴を確認したうえで、その時代を代表する美術作品をとりあげ、スライドで鑑賞します。つぎに、様式上の特徴や図像内容を確認することで、西洋美術に対する知識と理解を深めます。
到達目標	西洋美術についての基本的な知識を身につける。
評価方法	①授業時レポート(40%) ②筆記試験(60%)
評価基準	①授業で取り上げた美術作品を観察し、自分の言葉で記述することができる。 ②各時代の美術作品の特徴を具体的に説明することができる。
テキスト	授業中に資料を配布する。
参考書	『カラー版 西洋美術史』(美術出版社)。他の参考書は、授業中に指示する。
履修上の注意	毎回必ず出席し、真摯に作品を観察すること。
準備学習	参考書や美術全集などにあたり、授業で取り上げる時代の美術作品を確認しておくこと。
オフィスアワー等	授業内容についての質問は、授業終了時に受けつける。
備考・メッセージ	

回数	授業形態	担当教員	授業内容	到達目標		
第1回	講義	今井 澄子	ガイダンス	授業の進め方を理解し、説明することができる。		
第2回	講義	今井 澄子	北方ルネサンス美術(1)	北方ルネサンス美術の特徴を理解し、代表作例を挙げつつ説明することができる。		
第3回	講義	今井 澄子	北方ルネサンス美術(2)	北方ルネサンス美術の特徴を理解し、代表作例を挙げつつ説明することができる。		
第4回	講義	今井 澄子	北方ルネサンス美術(3)	北方ルネサンス美術の特徴を理解し、代表作例を挙げつつ説明することができる。		
第5回	講義	今井 澄子	マニエリスム	マニエリスムの特徴を理解し、代表作例を挙げつつ説明することができる。		
第6回	講義	今井 澄子	バロック美術(1)	バロック美術の特徴を理解し、代表作例を挙げつつ説明することができる。		
第7回	講義	今井 澄子	まとめ1	北方ルネサンス美術~バロック美術の特徴を理解し、代表作例に即して論じることができる。		
第8回	講義	今井 澄子	バロック美術(2)	バロック美術の特徴を理解し、代表作例を挙げつつ説明することができる。		
第9回	講義	今井 澄子	バロック美術(3)	バロック美術の特徴を理解し、代表作例を挙げつつ説明することができる。		
第10回	講義	今井 澄子	ロココ美術	ロココ美術の特徴を理解し、代表作例を挙げつつ説明することができる。		
	講義	今井 澄子	新古典主義とロマン主義の美術			

第11回				新古典主義とロマン主義の美術の特徴を理解し、代表作例を挙げつつ説明することができる。		
第12回	講義	今井 澄子	レアリズムの美術	レアリズムの美術の特徴を理解し、代表作例を挙げつつ説明することができる。		
第13回	講義	今井 澄子	マネと印象主義	印象主義の特徴を理解し、代表作例を挙げつつ説明することができる。		
第14回	講義	今井 澄子	ポスト印象主義/新印象主義	ポスト印象主義・新印象主義の特徴を理解し、代表作例を挙げつつ説明することができる。		
第15回	講義	今井 澄子	まとめ2	バロック美術～新印象主義の特徴を理解し、代表作例に即して論じることができる。		

授業方法					
	学習方法	場所	教員数(補助者数)	教科書以外の教材など	時間(分)
	講義	教室	1	パワーポイント・視聴覚教材を用います。随時、資料を配布します。	90分×15

閉じる